



九州ミッドアマチュア選手権

初代チャンピオンに 荒川英二(福岡雷山)

3人のプレーオフを制して栄冠

最終日は 20 日、福岡市東区の福岡カンツリー倶楽部 (6606 ㎡、パー72) で決勝ラウンドが行われ、通算 4 オーバー、148 で並んだ 3 人によるプレーオフの結果、40 歳の荒川英二 (福岡雷山) が第 1 回大会の栄冠を手にした。

原田貴将 (有明、32 歳)、小屋敷幸二 (南九州、34 歳) とのプレーオフは 1 ホール目で小屋敷がダブルボギーで脱落。2 ホール目を分けた後の 3 ホール目パー 3 で、ボギーの原田に対してパーをキープした荒川が逆転で優勝した。

荒川はこの日、首位に 6 打差の 2 オーバーでのスタート。出だしていきなり OB を打つなど、前半 40 とした。しかし、初日首位の岩下政稔 (リージュエント宮崎、34 歳) も不調で前半 40 のあと、後半 45 と崩れて圏外へ。2 位スタートの合原豊 (麻生飯塚、39 歳) が前半 1 アンダーで回り、単独首位に躍り出たが、後半になるとショットを乱し 3 ダブルボギーなどで 45 をたたき脱落した。

浮上したのが荒川。11 番バーディーの後、14 番でボギーを打ったが、17 番でチップインイーグルを奪い、通算 4 オーバー、148 とし、先にホールアウトしていた原田、小屋敷とのプレーオフにもつれこんだ。

1 打差、通算 5 オーバー、149 の 4 位に扇慶太郎 (オーシャンパレス、32 歳)。さらに 60 歳のシニア、青木英樹 (佐賀ロイヤル) が満潮辰一郎 (志摩シーサイド、47 歳) とともに通算 6 オーバーの 5 位タイに入る健闘を見せた。

初日首位の岩下は 9 オーバーの 13 位タイに終わり、同 2 位の合原は 7 オーバーの 7 位だった。

この日の結果、第 16 回日本ミッドアマチュア選手権競技 (11 月 16 日～18 日、岡山県・鬼ノ城ゴルフ倶楽部) へは九州から 8 位タイまでの 12 人が出場権を得た。

気象条件は晴れで気温 24.4 度、北北東の風 3 m (正午現在)



第 1 回の栄冠を手にした
荒川英二



ウィニングパットを沈め
ガッツポーズで喜ぶ荒川英二

ヒーロー

「あきらめんでよかった」 荒川英二

自身、初めて手にした栄冠。それも、初めて経験したプレーオフで得た公式競技初タイトル。新調されたピカピカの優勝カップに一番に名前を刻むことになり、「本当にうれしい」と日焼けした顔をほころばせた。

距離はないものの、知られた難コース。そのスコアからみて最終組が争いの中心になるものと思われた。ところが、コースはそうは甘くはなかった。

原田がこの日のベストスコア 71 で回り、小屋敷も 72 と好調なゴルフで通算 148 として上がってきた。最終組のスコアが伸びず、この 2 人のプレーオフか、と思われたところに荒川が絡んできた。

10 番からスタートしたプレーオフは、まず左ラフからのアプローチに失敗した小屋敷がダブルボギーで脱落。原田との争いは 12 番ショートにもつれこみ、原田がグリーン奥にこぼしたのに対し、荒川はピン左 7 m に乗せた。原田は絶妙なアプローチで 1.5 m に寄せたが、返しを打ちきれずボギー。2 パットでパーとした荒川に凱歌があがった。

初日を終わって、「最近、パット不調に悩まされている」と話していた荒川だが、「研修会の先輩たちにアドバイス

をもらって」と、きちんと調整してきたところはさすが。

今年九州アマ 6 位タイの実績。社会人になっての 25 歳からのゴルフで、競技志向になったのは「この 7、8 年です」という。過去は無冠。それを九州というビッグなタイトルで飾ったのだから、笑顔がこぼれるのも当然か。

飯塚市に住み、家庭に帰れば 2 歳 5 カ月の男の子・響輝（ひびき）くんの父親。「実は、息子に優勝してね、と言われて、約束していたんです。果たせて良かった」と顔をくしゃくしゃにした。(Kiku)



健闘をたたえあう原田Ⓔと荒川Ⓔ

プレーオフで敗れた原田貴将の話 プレーオフは初めての経験だった。敗れはしたけど、いい経験になった。ゴルフは耐えることの大切さを学んだ。日本ミッドアマでも精いっぱいやってきたい。

5 位タイと健闘したシニアの青木英樹 (72 でのラウンドに) 初日はパットに泣いて 78 をたたいたが、今日はキャディさんのアドバイスのおかげでよかった。一時はアンダーパーだったけど、終盤の 3 連続ボギーが痛い。(11 月は日本シニア、日本ミッドアマと続くが) とりあえず、熊本での日本シニアに全力を。



68 のコース記録をマーク

岩下政稔(リージェント宮崎)が 4アンダーで単独首位

第 1 ラウンドは 19 日、福岡市東区の福岡カンツリー倶楽部(6606 ㊦、パー72)で 120 人が参加して行われ、34 歳の岩下政稔(リージェント宮崎)が 4 アンダー、68 で回り、初日単独トップに立った。岩下の記録はコースレコード。

岩下はこの日、1 イーグル、4 バーディー、2 ボギーの 4 アンダーをマークし、後続を引き離れた。3 打差の 1 アンダー、71 で合原豊(麻生飯塚、39 歳)が 2 位につけ、さらに 3 打差、2 オーバーの 74 に荒川英二(福岡雷山、40 歳)、さらに 1 打差、75 の 4 位タイに杉山勉(チェリー小倉南、52 歳)ら 4 人が並んだ。

距離はないものの、フェアウエーはうねり、樹木やバンカーなどのハザードで戦略性が高い難コース。アンダーパーをマークした

のは 2 人だけだった。この日の結果、10 オーバーの 82、75 位タイまでの 81 人が最終日の決勝ラウンドに進出した。

同日のコンディションは晴れ、気温 22.3 度、東北東の風 4 m (正午現在)。



14 位タイとやや出遅れた
日高雅司



4 アンダーで単独首位の岩下政稔

「カップに名前を刻みたい」 単独首位の岩下政稔

「第 1 回大会ですからね、取りたいタイトルです」。初日 4 アンダーと走った岩下政稔は、新調された優勝カップに自らの名前を刻みたいと、意欲を見せた。

インからのスタートで 12、13 番で連続バーディーを奪い、波に乗った。17 番で 1 つスコアを落としたものの、後半は圧巻。3、4 番バーディーの後、5 番(290 ㊦、パー 4)では 5 m に 1 オンさせて「ちょいスラ(少しスライス)」を決めイーグル。結局は前、後半でボギーは 1 つずつと好調なラウンドを見せた。

記録したスコアの 68 は、2006 年同コースでの九州アマチュア選手権で新穂芳昌(嘉穂)が 3 日目に記録した 69 を 1 打更新するコースレコードだった。

試合前日に練習ラウンドをこなしたが、「ショットはバラバラだった…」という。それが、本番では、「ショット、パットがうまくかみあい、上出来です」の初日。

今季は 6 月の九州アマチュア 15 位タイ。「1 打足りずに日本アマに行けなかった」と悔しがる。それだけに、日本ミッドアマは「ぜひ出たい試合。何と言っても第 1 回の九州大会ですから、勝って出たい」と目を輝かせた。(Kiku)

主な選手の話

3打差の単独2位の合原豊 ショットの中でもティーショットがよかった。狙ったところに打てた。自宅が近くで、ここはよく知ったコース。初日はまずまずの出だしだったから、最終日は気持ちは優勝を狙って攻めたい。

3位につけた荒川英二 ショットはいいんだけど、最近パットが不調で…。2m以内を外しまくった。明日は合原くん岩下くんと足の引っ張り合いにならんように回りたい。目標は日本ミッドアマ出場です。

14位タイの日高雅司 (九州アマでは3位) アイアンは良かったけど、ドライバーがちょっと…。パターも今一だった。まあ、良く持ちこたえたと思う。明日は何とか、上位に食い込みたい。



1 アンダー
2位発進の合原豊

九州ミッドアマチュア選手権競技

来年から「参加資格」が変更になります !!

来年度の第2回九州ミッドアマチュア選手権競技(決勝大会10月17日～18日・大分東急ゴルフクラブ)から、予選・決勝競技規定の「参加資格」が変わります。

今年の第1回大会では九州アマチュア選手権競技決勝で当該選手の上位40名にミッドアマチュア選手権への資格を与えましたが、来年度の第2回からは「九州アマチュア選手権」での選考はなくなります。

以下の予選、決勝競技規定(参加資格、各県地区予選通過者)の通り、九州ミッドアマチュア選手権競技決勝出場者の選考を行います。

平成24年度 第2回「九州ミッドアマチュア選手権競技 予選」競技規定

2. 参加資格

- (1) 加盟クラブ正会員の平成24年12月31日時点で30歳以上の者で、JGAハンディキャップ15.4までの者。
- (2) 前年度九州ミッドアマ選手権競技決勝1位～5位の者は、本競技の出場を免除し決勝競技の参加資格を与える。
- (3) 前年度日本ミッドアマチュアゴルフ選手権競技1位～5位の者は、本競技の出場を免除し決勝競技の参加資格を与える。
- (4) 前年度九州ゴルフ連盟各県研修会のランキング1位で平成24年12月31日時点で30歳以上の者は、本競技の出場を免除し決勝競技の参加資格を与える。ただし、参加資格(2)および(3)と重複する場合はランキング次位の者とし、各県1名の出場資格を与える。

10. 各県地区予選通過者

予選通過の総数を120名とし、各県地区通過人数は参加者数、前年度決勝進出者数比率により決定する。なお、各県地区予選通過者にタイが生じた場合は、マッチングスコアカード方式により決定する。

平成 24 年度 第 2 回「九州ミッドアマチュア選手権競技 決勝」競技規定

3. 参加資格

- (1) 本年度九州ミッドアマチュア選手権競技予選で、本競技の出場資格を取得したものの。
- (2) 前年度九州ミッドアマチュア選手権競技決勝 1 位～5 位の者。
- (3) 前年度日本ミッドアマチュアゴルフ選手権競技 1 位～5 位の者。
- (4) 前年度九州ゴルフ連盟各県研修会のランキング 1 位で平成 24 年 12 月 31 日時点で 30 歳以上の者は、本競技の出場を免除し決勝競技の参加資格を与える。ただし、参加資格(2)および(3)と重複する場合はランキング次位の者とし、各県 1 名の出場資格を与える。

14. その他

本競技上位 5 名に 2012 九州オープンゴルフ選手権競技決勝の参加資格を与える。なお、本競技上位 5 名にタイが生じた場合はマッチング・スコアカード方式により決定する。



平成 23 年度 第 1 回九州ミッドアマチュア選手権競技決勝

競技報告・大会前日 (2011/10/18)

写真と記事：GUK



(C)GUK

初代チャンピオンの栄冠は誰に？ 第 1 回ミッドアマ選手権 明日(19日)から、福岡CCで開催！

今年新設された選手権大会で、19 日～20 日の 2 日間、福岡市東区の福岡カントリー倶楽部 (6606 坪、パー 72) で行われる。

30 歳以上で JGA ハンディキャップ 15.4 まだが参加資格。今年の九州アマチュア選手権で上位に入った 40 人、11 県地区で行われたミッドアマ予選会で資格を得た 80 人、前年度各県研修会のランキング 1 位など計 126 人がエントリー。初日 18 ホールストロークプレーの結果、上位 80 位までが 2 日目の決勝 18 ホールストロークプレーに進出する。

従来、ミッドアマチュアの日本選手権出場者は、九州アマチュア選手権で選出していた。しかし、ジュニアや若手の台頭で 30 歳以上の選手にとっては「狭き門」に。4 月に実施される九州アマの予選で失敗すると、シニアクラスを除きその年の選手権競技への出場機会はなくなることになり、ミッドアマの競技を独立させることで試合出場機会を増やすことになった。この



(C)GUK

結果、今年の各県地区予選には814人が参加、本戦出場権をめざして激しい戦いが繰り広げられた。

連盟公式競技の今年の最終戦でもある第1回大会は、九州アマで3位になった日高雅司（宮崎国際）、同6位タイの荒川英二（福岡雷山）、2007年日本ミッドアマ優勝の牛島中（ミッションバレー）のほか九州シニア、日本シニア優勝歴を持つ大川重信（太宰府）や2008年日本シニアオープンローアマの山浦正継（志摩シーサイド）のシニア勢も元気だ。

優勝カップの第1回大会チャンピオンに誰の名が刻まれるのか。

今年の第16回日本ミッドアマチュア選手権は11月16日から3日間、岡山県の鬼ノ城GCで行われるが、九州からの出場枠は12人となっている。

会場の福岡CCは昭和27年（1952年）に9ホールで開場、翌年に18ホールで正式オープンした。「和白ゴルフ場」で親しまれる福岡市近郊にある丘陵コース。距離はないものの、フェアウエーにアンジュレーションがあり、戦略性が高い。九州オープン、九州アマチュア、九州女子選手権など多くの連盟競技も開催されているほか、かつてはプロゴルフトーナメントのKBGオーガスタの会場にも使用されていた。

初日の19日は、午前8時、アウト、イン同時にティーオフの予定。